

CITPフォーラムの意義と目的

2016/2/4

CITPフォーラム代表
平林 元明

認定情報技術者
#13000007
ITスペシャリスト
プラットフォーム

- **CITPによる初めてのフォーラムとして、CITP合格者が普段どのような活動をしているのかをフォーラム全体を通して紹介する。CITPの人材像の参考になるとともに、その経験や課題意識により、CITPの役割を理解して戴くことを目的とする。**

情報処理学会CITP

CITP 認定情報技術者

Certified IT Professional

企業認定と連動

レベル7	世界で通用するプレイヤー
レベル6	国内のハイエンドプレイヤー
レベル5	企業内のハイエンドプレイヤー
レベル4	高度な知識・技能
レベル3	応用的知識・技能
レベル2	基本的知識・技能
レベル1	最低限求められる基礎知識

	高度IT人材
	CITPの範囲
	知識＋実績 ＋社会貢献
高度試験	
応用情報技術者試験	
基本情報技術者試験	
ITパスポート	

■ CITPフォーラム

CITP(認定情報技術者)に認定された技術者同士の交流を通じた自律的な質の向上を図る場として設立する。社会提言、外部の審議会・委員会等への参画、情報分野における教育・人材育成活動などを含め様々なプロフェッショナル貢献活動を推進し、ピアレビューによる高レベル情報技術者の評価等により社会貢献と技術者自身のレベルアップに資することを目的として活動していく。

■ フォーラム代表者

平林 元明

■ ITスキル標準と高度IT人材の位置付け

CITPに求められるスキル

■ 知識

- 経済産業省／(独)情報処理推進機構(IPA)による
情報処理試験 高度情報処理技術者認定が条件

■ 実績

- 知識だけでなく社会で実戦を経験していること
- 2件以上のプロジェクトでリーダー経験

■ 社会貢献

- CITPを維持更新していくにはコミュニティ活動等
社会貢献活動が必要
- 論文、特許、委員会参画など社会の発展に寄与していること

■ 後進(人材)の育成

- 知見や経験の継承に寄与していること

CITPフォーラムの構成

情報処理学会 ITフォーラム 配下に6つのフォーラム

ロゴ

CITP 認定情報技術者
Certified IT Professional

CITPコミュニティとして
2か月に一度定期開催

CITPフォーラム
構成員 CITP

フォーラム: 情報処理学会に登録した公的組織
コミュニティ: CITP自身による自主運営組織

CITPフォーラム幹事会
代表: 平林
幹事: 赤坂 畠山 松田

(予定) 分科会
IT人材評価・育成フレームワーク
コーディネータ 松田

(予定) 分科会
ITサービス価値の向上
コーディネータ 赤坂

(予定) 分科会
CITP 社会貢献企画
コーディネータ 畠山

ホームページ <https://www.ipsj.or.jp/it-forum/CITP.html>

メーリングリスト

Facebook

CITPコミュニティの活動内容

■ 講演・勉強会

- 外部有識者
- 内部有識者:CITPによる講演

■ 研究会・分科会

- テーマを設定して興味のあるCITPが集まり課題解決に向けて議論する
- 日本や社会全体の問題についてディスカッション
- コーディネータと推進リーダを設定

■ 運営方針検討・決定

- CITPコミュニティの活動方針の検討

■ 活動のメリット

- 高度IT人材による意見交換の場として活用し各自の課題解決の参考となる
- 特定のテーマについて提言をまとめ社会にフィードバックすることによる貢献
- ITSSレベル5に向けた研修の場としての活用
- CITP自身によるあるいは有識者の講演会による人材育成の場として活用

■ IT人材評価・育成フレームワーク分科会

- 課題:実務経験に即した高度IT人材の育成
- 「プロジェクトやIT戦略をリードする人材の評価」
- IT融合人材、イノベーションを起こす人材、レベル5認定

■ ITサービス価値の向上研究会

- 課題:ビジネスの生産性向上と国際競争力の強化
- 「ITはコストではなく価値創造の源泉」
- 攻めのIT投資と守りのIT投資、デジタルイノベーション

■ CITP 社会貢献企画分科会

- 課題:コミュニティ人材の活用と活性化支援
- 「人材育成にITで貢献」
- 社会の課題、実現したい夢、CITP SaaS、活動テーマの企画

これまでのCITPコミュニティ活動内容

- 2014/11/6 実務家コミュニティ活性化イベント 運営:情報処理学会
 - ・ 「公共システムの課題と実践」
平林元明(経歴:内閣府CIO補佐官、日立製作所、静岡大学)
- 2014/12/10 第1回CITPコミュニティ 運営:赤坂(認定番号13000001、場所:NEC)
 - ・ 日本や社会全体の問題についてディスカッション
- 2015/1/28 第2回CITPコミュニティ 運営:畠山(認定番号13000014、場所:富士通)
 - ・ CITPコミュニティの活動方針の策定
- 2015/4/15 第3回CITPコミュニティ 運営:鶴澤(認定番号13000024、場所:日立)
 - ・ 講演:「マイナンバーの概要と民間サービスとの連携の検討状況」
満塩尚史氏(経済産業省CIO補佐官)
- 2015/6/18 第4回CITPコミュニティ 運営:赤坂(認定番号13000001、場所:NEC)
 - ・ CITP本運用祝賀会&これまでのCITPコミュニティ議論の振り返り
- 2015/8/24 第5回CITPコミュニティ 運営:畠山(認定番号13000014、場所:富士通)
 - ・ ソフトウェアジャパン発表テーマの選定
- 2015/10/21 第6回CITPコミュニティ 運営:平林(認定番号13000007、場所:日立)
 - ・ CITPフォーラムのライトニングトーク&パネルディスカッション検討
- 2015/12/1 第7回CITPコミュニティ 運営:松田(認定番号14000013、場所:中電CTI)
 - ・ 分科会の構成とIT人材の評価・育成について
- 2016/1/7 第8回CITPコミュニティ 運営:赤坂(認定番号13000001、場所:NEC)
 - ・ ITサービス価値の向上研究会
- 2016/1/21 第9回CITPコミュニティ 運営:畠山(認定番号13000014、場所:富士通)
 - ・ CITP 社会貢献企画分科会

本日のアジェンダ

■ 9:30~9:40 スタートアップ 【本講演】

CITPフォーラム代表 平林元明

- CITPフォーラムの意義と目的

■ 9:40~10:00 基調講演

情報処理学会 資格制度運営委員会 委員長 旭寛治

- CITP制度 ー発足の経緯と今後の期待ー

■ 10:00~11:00 ライトニングトーク

CITPの代表者12名が登壇

各CITPの活動内容を紹介

■ 11:00~12:00 パネル討論

司会 日本電気株式会社 赤坂亮

パネリスト 旭寛治、平林元明、松田信之、畠山卓久

- CITPの現状と未来 ～社会価値創造への挑戦～

ライトニングトーク

1. 松田 信之
中電シーティーアイ
－ 意識の高いIT人財育成へのCITP活用
～熱意と夢を持つ技術者の発掘～
2. 赤根 大吾
デジタルフィールド
－ 小規模事業者における人材育成・評価
～「ものさし」としての資格制度の活用～
3. 浜本 拓
ラック
－ 資格が拓くキャリアパス
～やりたい仕事に就くために～
4. 鷺澤 亨
日立製作所
－ CITP取得のススメ
～プロフェッショナルコミュニティへようこそ～
5. 鈴木 忠之
ソフトバンク
－ 人材育成からのブレイクスルー
～ Security with Coloring ～
6. 赤坂 亮
日本電気
－ ITサービス価値の可視化
～製造業のデジタル化に向けた戦略立案支援技術の開発～
7. 岡崎 四郎
住友電気情報システム
－ ITで事業に貢献する
8. 荒木 岳文
中電シーティーアイ
－ ビッグデータ時代のデータマネジメント
～DMBOK入門～
9. 蔭山 佳輝
東芝
－ IoTビジネスの壁
～システム構築・セキュリティ面の課題～
10. 岡田 克彦
日本電気
－ 視覚障がい者の映画鑑賞について(QoL)
～音声ガイドを含めた情報保障～
11. 平林 元明
CITPフォーラム代表
－ 社会貢献とイノベーション
～社会貢献に繋がる行動原理と改革事例を紹介～
12. 畠山 卓久
富士通
－ コミュニティ活動成功に向けて
～社会貢献企画分科会の提案～

END

CITPフォーラムの意義と目的

2016/2/4

平林 元明